

一般社団法人 埼玉私保連



# 広報

No.139

H31. 3月

発行



楽しいけどちょっぴり<sup>さみ</sup>寂しい  
お別れ遠足（長瀬・宝登山）

Saitamaken Siritu Hoikuen Renmei

# 平成31年社会福祉関係者 新年賀詞交歓会

日時：平成31年1月29日（火）  
会場：ロイヤルパインズホテル浦和  
4階ロイヤルクラウン

埼玉県社会福祉協議会が主催する恒例の「平成31年社会福祉関係者新年賀詞交歓会」が右記日程で開催され、多くの関係者が県内の社会福祉を盛り上げようと集まりました。

埼玉県社会福祉協議会会長として上田清司県知事が挨拶を行い、来賓の方々の挨拶、寄付者の紹介、威勢の良い鏡開きと続き、参加者全員で盛大に乾杯し、その後歓談となり参加者同志



様々な話題に華を咲かせました。皆さんお忙しく、こういう機会に参加されることも少ないと思います。県知事、課長はじめ県職の方も多数参加し、県へのコンタクト、自法人のPR、人脈作りなどメリットも多いので、ぜひ来年以降も多くの方が参加されるとよろしいかと思えます。何より料理とおいしいお酒もありますからね。  
(広報部)

# 研修報告 「保育現場で新保育指針をどう生かしていくか ～子どもの権利条約の学びを力に～」

日時：2019年2月8日（金）  
会場：さいたま市民会館うらわ  
講師：近藤幹生（白梅学園大学）

今回の研修はテーマにあるように、保育指針の現場での生かし方についてのお話がメインでした。

みなさんご存知の通り、保育所保育指針はほぼ10年ごとに改定され、現在厚労大臣の「告示」として公表されています。「告示」とは罰則こそ伴わないものの、法律と同様に解釈され、これにより全国すべての子どもに平等な一定水準の保育が保障される仕組みとなっています。しかし実際には、保育所保育指針の事項は遵守、努力、現場運用などの部分に分かれており、取り組み方も各園により異なると思われれます。そこでこの保育所保育指針の読み方を学ぶ機会が研修部により開催されました。講師はいわゆる指針策定側でなく現場主義の研究者で、実際に現場での声を聴き、現在も教育職として多くの保育士を保育界に送り出しています。以下、当日の報告内容を研修部よりお伝えします。



合わせ、具体的に課題を議論しながら、自分たちの指針を作っていくことが大事であるということです。

具体的には、どんなことが改正されているのかをしっかりとつかみ、改正されたことをうのみにするのではなく、自由に議論して保育実践の質を向上させていくということなのです。

それぞれの園には、大事にしている考え方があります。指針が変わったからと言って、園の根本の考え方は変わらないはずで、自分たちの保育に自信を持つ



て保育実践、保育運営を自由に想像し、発展させていくことこそが大事なことです。規制緩和、早期教育への拍車、保育内容の押し付けが進んでいることも頭の隅に置いておくべきだということでした。

指針とは、保育を実践する、また保育を運営するうえでより処となるものです。受身的ではなく、色々なことを学び実践して、自分たちの園では、こういったことが大事だということを議論し、確かめ合いながら作り上げていくものだとしたことでしょう。

そして保育に関わる私たちが、指針を読み解き、保育を実践していく上で、子ども観・保育観を豊かにするために、子どもの権利条約の視点から考えることが大切であると述べられていました。

子どもは権利の主体者です。子どもを一人の人間として尊重しているか、一人一人に最善をつくしているかに思いを巡らし、子どもが何をしたいか、どんな思いでいるのか探っていくことが必要でしょう。そのことについて具体例を出しながら、指針の変更点、子どもの権利条約を説明してくださいました。

保育は自由です。自分たちの園の理念に立ち返りながら職員みんなで議論をしていき、今何が大事なのか、どういう方向でやっていくのかを色々な立場の職員が意見を出し合って決めていき、違った意見も聞きあえる職員集団を作ることが

大切だということでした。子どもは今を生きている、今こそが大事なのだという言葉が心に残りました。

講演を終えて、「自分の園の現在の保育実践に自信をもち、子どもの権利条約を視点にして、気負わずにゆっくりと自分たちの指針を職員集団で築いていきたい、築いていける。」そう思える学びの時間になったのは、記録担当の私だけではないと思います。近藤先生に感謝いたします。  
(研修部)



# 施設訪問ごんいちほ ふじみ野市 社会福祉法人すみれ会



## ゆずり葉保育園

園長 大塚理江先生

ゆずり葉という木をご存知ですか。子どもたちは大人たちの手で守られ、育まれ、多くのものが譲り受けられる、どうぞ安心して大きくなあれ。園名にはそんな子どもたちを思う園長先生、職員さん、大勢の大人たちの気持ちが届められています。

(※1)



園舎に一步足を踏み入れると、そこはもう素敵なゆずり葉の世界が広がっています。きれいにレイアウトされた本の展示コーナーには多くの人が足をとめて楽しくゆったりした時間を過ごします。園児たちの作品もきれいに展示され、ゆずり葉のエントランスはギャラリー室になっています。

案内された各年齢別のお部屋

に入ってもきれいに片付けられ、とにかく優雅でゆったりとした



時間・空間になっているのを感じました。小さい子のお部屋ではちょうど新聞紙の紙ふぶき遊びで子どもたちの元気な楽しそうな笑い声が響いていました。年少、年中、年長児とそれぞれ案内されたお部屋もレースのカーテン、整理整頓されたロッカー、かわいい制服がきちんと掛けられたハンガー、美しく使いやすい環境が子どもたちをゆったり、優雅に育てます。

ゆずり葉の保育理念はIMAGINEであらわされます。(※2) みんなで子育てしていきたいま



しょう、そんな雰囲気があちこちにみられます。年間を通して保護者参加の保育カリキュラムがたくさん用意されています。保護者の方は季節ごとの「パーティ」「誕生会」や「集い」で自分の子どもだけでなく、周りの子どもたちも見守りかわいがり、多くの子どもたちの育ちをみんなで見守る雰囲気があります。

そんな中で先日行われたIMAGINEコンサートは毎日の保育

で培った「ことば」を当日、歌で披露する場でした。ゆずり葉ではふだんから「ことば」を大切に丁寧に保育に取り入れています。その「ことば」の持つ意味、イメージを膨らませ生活に遊びに生かしています。園長先生に当日の話を伺いながら、子どもたちが生き生きと楽しそうに、それも大勢の大人たちに見守られながら歌を披露するようすが目に浮かびました。さらにクリスマスコンサートでは園長先生知人のドラマー（スタジオオアーティスト）のバンドも参加して大人たちも大盛り上がりだったとのこと!!いまにも素敵な音楽が聞こえてきそうではあ



りませんか。給食もゆずり葉にとって大事な保育の時間です。ビュッフェスタイルで自分や他人のことを意識し、マナーや習慣も学びます。とにかく目の前の料理がおいしそうで（おもわず手をのばしたくなるほど）、ランチタイムを素敵な空間でお友達と楽しく過ごしましょうという雰囲気です。特に3階に案内されたランチルームは別世界。白い美しいカーテン、きれいなテーブル、椅子。ホテルのレストランを思わせます。また2歳児クラスからは、自分で食べられる量を考えながら皿に盛っていました。（写真参照）



保護者は保育参観の時に給食の試食もされていくし、季節料理（柏餅、七草粥、餃子、クッキー等）のクッキング体験もたくさん取り入れています。このほかにも指先を使った遊び（あみもの・製作等）は特に丁寧に指導されており、かわいい作品もギャラリーに展示されています。責任感、思いやりを育てるさまざまな係（洗濯物たみ係、玄関でご挨拶係、3歳のお着替え手伝い係など）があったり、ことばの指導を受ける機会があったり、ゆずり葉には子どもたちがゆったり楽しく居心地良く過ごせる育ちの場面がいっ



ぱいありました。園長先生をはじめ素敵な職員のみなさん、かわいい子どもたちほんとうにありがとうございます。

※1 参考：河井醉茗（詩人）  
1874年～1965年  
『紫羅欄花』「ゆずり葉」

※2 I::Interest  
M::Merry 興味、関心  
A::Age 楽しく、愉快地  
G::Grace 興味、気品  
E::Ease 安心  
(広報部)

# 映画試写会・保育講演会



2月9日(土)この日、大宮ソニッ  
ク小ホールにおいて、映画「あの日  
のオルガン」特別試写会・牧裕子氏  
(さやまが丘保育の会)による保育  
講演会が行われました。小雪の舞う  
寒い一日でしたが、200名の会員  
の方が訪れ熱心にスクリーンに見入  
りました。

多くの保育団体の後援を受け早  
くから話題の映画でしたが、映画  
の発するメッセージは保育関係者  
にとどまらず、すべての人の心に  
届く作品となっています。見終わっ  
たあと、史実としての重み、戦争  
犠牲、人の生死のはかなさ、様々  
な思いが浮かびましたが、同時に

保育の仕事とは何か、保育士の使  
命とは何かを改めて考えさせられ  
る映画でした。

これから見る人へのネタバレに  
なりませんので詳しい内容は書きま  
す。戸田・大原ら実力派女優  
たちの圧倒的な演技力、実話に基  
づく保母たちの命を張った涙のス  
トーリーは、ハリウッドのど派手  
さやCGなどではないある意味「映  
画の本質」ともいえる人間ドラマ



です。山田洋  
次の世界観を  
引き継いだ平  
松がメガホン  
をとり、ここ  
埼玉の保育を  
描いたこの映  
画をぜひみな  
さん劇場でご  
覧ください!!  
(広報部)



連盟からのお知らせ

## 第45回定期総会 研修会・交流会を開催します。

5月20日(月)13時(受付12:30)

埼玉会館7B会議室

※総会終了後、15時より「幼児教育・保育の無償化」に関する情報提供のための研修会もございます。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

### … 編集後記 …

改元にあたり、なにかと元号に注目が集まっています。みなさんの園では卒園証書などの表記や生年月日に西暦と元号どちらを使いますか。

外務省では今後西暦表記に統一するそうです。確かに西暦表記の方が国際的なでしょうし、換算する手間もありません。しかし元号も漢字が多い文書になじみやすいし、ちょっとしたくくり、や連帯感を高めるのに使えて(昭和的、平成世代など)便利な部分もあります。また両方の併用やわかりにくさが日本的であるなどの意見も見受けられるなど、まあ、どちらにもメリットデメリットがあると思います。

ところでわたくしの場合、大学入学が昭和で平成に卒業しました。学生時代が長かったものですから、元号で表すと何年留年したか一見わからないという。これもメリットでしょうか? (M.K)

生活発表会を見ながらあれこれ考えました。みなさんも自園の子どもたちの演技にきっと感動されたと思いますが、当日を迎えるまでには保育士と子ども、そしてその周辺をめぐる様々なドラマ(苦労?)があったことと思われれます。劇をするにもまず配役に頭を悩ませたでしょう。さらにどんな表現方法をとるか、その子の性格を考え悩み迷い(この間、配役に対する保護者からのクレームにも対応し)、練習では行き詰まり、指導方法に工夫を加え、直前にはインフルエンザにかかる子が出て配役変更の必要が生じ…などなど。

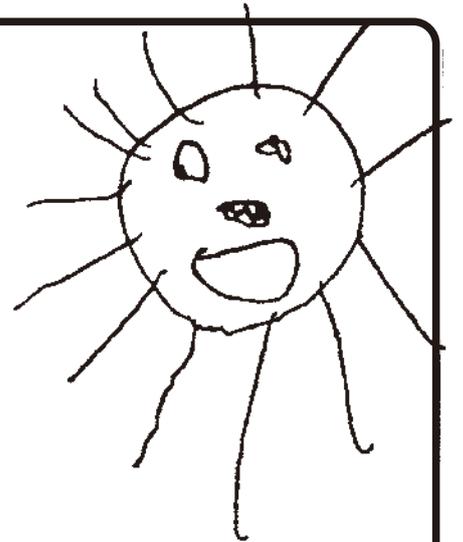
しかし、すべての場面に適切に対応し、成功へと導いていく。保育士の仕事とは教育と養護を兼ね備え、コミュニケーション能力、創造性にも長けたまさに高度な専門職と言えるでしょう。

こうした専門性を社会にPRしていくとともに、新任を含むすべての職員をこのレベルにまで持っていくことを目指したい! しかしこれがまた難しいのですが…。

(S.K)

事務局 (一社)埼玉県私立保育園連盟  
〒363-0015 桶川市南2-7-13 桶川中央マンション2F  
TEL 048(772)8623  
FAX 048(772)8635

# 園および園児を さまざまなリスクから サポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。  
(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、  
園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する  
各種保険を取り扱っております。

## ほいくのほけん

「園賠償責任保険」  
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」  
「特別保育事業賠償責任保険」  
など、園経営におけるリスクに関する保険を  
ラインナップしています。また、それらを総合的に  
補償するセットプランもご用意しております。

## 園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する共済制度  
(総合生活保険(こども総合補償))です。  
団体契約による割引の適用で割安な掛金で  
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。  
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

〈連絡先〉 (公社)全国私立保育園連盟指定  
東京海上日動火災保険株式会社代理店

## 有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内  
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

## 〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社  
担当課：公務第二部 文教公務室  
TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害  
保健特約付帯傷害保険・総合生活保険(こども総合補償)の概要について  
ご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパフレットをご覧ください。  
詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする  
保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険  
会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要  
事項説明書」をよくお読みください。

